

第43号



市P連だより

尾道市PTA連合会

平成29年7月発行

【事務局】〒722-0043

広島県尾道市東久保町20番14号

おのみち生涯学習センター内

TEL (0848) 37-7353

FAX (0848) 37-7354

E-mail:jimukyoku@onomichi-pta.net

くみこちゃん



尾道市PTA連合会
第22代会長
木曾 奈美

本年度、尾道市PTA連合会第22代会長を拝命しました木曾 奈美です。単Pでは久保中学校の会長をしております。皆さまには平素よりPTA活動に積極的にご参加いただき子ども達の学ぶ環境作り並びに親（おとな）の学びの場作りにご協力をいただき、ありがとうございます。皆さまのご活躍とご尽力に敬意を表するところです。

今年1年は『笑顔』をキーワードに活動していきたいと思っています。「子ども達の笑顔」「先生方の笑顔」「親の笑顔」「みんなの笑顔」のために何ができるか、何をすべきかを考え行動していきたいと思っています。

私たちは毎日の仕事や家事に追われ、子どもとゆっくり話す時間もないのが現実です。その上、PTA活動もあり、ついついイライラしてしまいます。子どもの笑顔のためという思いで頑張っているはずなのに、親自身が笑顔を忘れていく場合があります。子どもが健康やかに育っていくための環境を作り、「生きる力」を身につけるように教えていく必要があると思います。その中で大切になるのが、「家庭教育」です。「家庭教育」は、全ての教育の原点であり、子どもが基本的な生活習慣を身につけるための重要な役割を持っています。子どもがこれから大人になり社会人として生きていくための規範意識を育むための家庭でのしつけは必要不可欠です。規範意識の

醸成やしつけは先ずは親（おとな）が「見本」を示すことが重要です。他人と関わる時や、集団で生活をする時にどうしたらよいかを、私たちが見せることが一番効果的です。特別なことではありません。周りを思いやる気持ちなどのあたり前のことを見せていけばいいのです。それとともに、子ども達が様々な困難に出会ったときに、乗り越える術を教えるのも家庭です。傷ついたときには心を癒し、助けになり、支えになるのは家族です。ただ、私たちが子どもの頃とは社会環境は大きく変わり、子ども達が抱えている問題や悩みに気づかない、気付いてもどうしていいのかわからない、そんな家庭が多くなってきたのが現状なのではないでしょうか。重要な「家庭教育」が崩れかけてきています。親が子育て等で悩んでいる時に相談できる仲間を作る場がPTA活動だと思っています。一人で悩むのではなく、人とつながり、一緒に考えてくれる仲間の輪を作ること、人と交わっていきます。仲間を増やすことで、『笑顔』で楽しく活動することができると思います。私たち親（おとな）が子ども達に寄り添い、『笑顔』と思いやりの心を持つことを教えるためには、先ずは親（おとな）と子どもとがつながり、子どもを介して親（おとな）同士がつながり、親子の絆や親（おとな）同士の絆を深めることが大切だと思っています。

尾道市PTA連合会では教育フォーラム、親睦ソフトバレーボール大会、親（おとな）の道徳教育講演会等、様々なまなびの場、交流の場を通じて、会員の皆さまと一緒に楽しみながら、子ども達の笑顔のための活動をしていきたいと思っています。せっかく貴重な時間を使うのですから、『笑顔』で楽しく活動しましょう。これから1年間、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

退任のくみこちゃん



尾道市PTA連合会
第21代会長
宗田 雅弘

昨年度市P連会長を務めさせていただいた宗田です。1年間多くの会員の方々にお支えいただきなんとか終えることができました。今年度は顧問としてお手伝いさせていただきましたので引き続きよろしく願いいたします。単Pの方では役員として8年間、市Pでは4年間携わらせていただきました。大変な事もたくさんありましたが、その中で人として親として勉強させていただいたり、成長できたりと充実した時間を過ごすことができました。今振り返ってみて思っています。

皆さんも是非PTAに積極的に関わって頂きたいと思っています。悩みを相談できる相手を作ったり色々な考え方を吸収したりできる良い機会になるに違いありません。

昨年度の会長のテーマを「あいさつ」とさせていただきました。簡単なようで、難しいのが「あいさつ」だと思います。しかし人と人のコミュニケーションの基礎として最も重要なものが「あいさつ」ではないでしょうか。小中学校の時期において学業とならんで、身に着ける必要があるコミュニケーション能力において第一に養う必要がある「あいさつ」を今後もPTA・地域全体で取り組んで欲しいと願っています。

PTA会員の皆さまの今後のご活躍をご期待申し上げます。



懇親会の様子



【懇親会】木曾新会長によるご挨拶

5月20日（土）尾道国際ホテルにて平成29年度の尾道市PTA連合会の定例総会が開催されました。総会の中では宗田会長から木曾新会長へバトンタッチが行われ、平成29年度が正式にスタートを切りました。

定例総会・研修会



宗田会長のご挨拶



【研修会】佐藤教育長によるご講演

総会後の研修会では佐藤昌弘教育長にお越しいただき、「尾道の小中学校教育の現状と課題、そして新たな展開へ」と題してご講演をいただきました。主に尾道教育みらいプランの「これで」と「これから」についてのお話でした。尾道の教育行政のトップである佐藤教育長自らにお話しをいただくことで、より理解を深めることができました。また、総会・研修会後の懇親会では市内の教育に携わる多くの方に参加いただき懇親を深めることができました。また平成28年度で市P連役員を退任される方の表彰と花束贈呈も行われました。長きにわたって市P連を支えてこられた方に感謝するとともに、寂しさも感じる場となりました。



長年市P連にご尽力いただいた方々に花束の贈呈

平成28年度

各種被表彰者

◎市教育委員会表彰

(市P連役員4年以上)

- 宗田 雅弘 (重井中学校)
- 土屋 研 (栗原中学校)
- 松川 百恵 (向島中学校)
- 澤井 信吾 (栗原中学校)
- 西岡 マキ (吉和中学校)

◎市教育長表彰

(会長3年以上)

- 竹下 輝 (久保小学校)
 - 旗手 玉喜 (百島小・中学校)
 - 渡邊 英範 (長江小学校)
 - 納見 和宏 (木ノ庄東小学校)
- 以上敬称略

平成29年度 尾道市PTA連合会 事業計画

「市民総参加で子どもを守り育てる地域宣言都市おのみち」の推進

- ・「子育て親(おとな)育ち10ヶ条」普及活動の推進
- ・地域、学校、市教委との交流と連携
- ・市行事(尾道みなと祭、灯りまつり等)との連携
- ・子育て、教育に携わる諸団体との交流と連携

体育・交流・親睦事業

- ・第16回市P連親睦ソフトバレーボール大会 【体育部】
美木中学校ブロック 9月10日
- ・PTA会長研修会 【総務部】 未定
- ・母親代表交流、研修会 【おのみち母の会さくら】 未定
- ・会長交流及び研修 【小学校会長会】 未定
- ・会長交流及び研修 【中学校会長会】 未定
- ・PTA会長・母親代表と教頭先生・総括事務長・事務長とのなかよし会 【おやじ部会】 7月21日

文教・研究事業

- ・第13回尾道市教育フォーラム 【文教部】
長江中学校ブロック 11月12日
- ・第65回日本PTA全国研究大会仙台大会 8月25～26日

- ・第47回日本PTA中国ブロック研究大会
広島県ふくやま大会 11月11日

- ・親(おとな)の道徳教育講演会

【小・中学校会長会】平成30年2月9日

広報・安全事業

- ・「市P連だより」の発行(年2回)
【広報部】1・3学期末
- ・ホームページの更新 【広報部】 随時
- ・「こども110番」事業等、安全に関する事業の充実 【安全部】
- ・電子メディアへの取り組み 【安全部】

その他

- ・教育諸条件の改善を推進
- ・「いじめ」「ひきこもり」「不登校」「非行」「心身症」「発達障害」等の諸問題に対する取り組み
- ・おのみち母の会さくらの活動を推進
- ・おやじ部会の活動を推進

おやじ部会担当 副会長
畑中 里隆



- ① 瀬戸田中学校
- ② 一生懸命
- ③ 海遊び
- ④ この度、おやじ部会担当副会長を務めさせて頂きます。瀬戸田中学校副会長の畑中里隆です。分からないことも多いですが、ご迷惑をお掛けしないように頑張ります。皆さんと一緒に楽しみながら進めていきたいと思っていますので一年間宜しくお願い致します。

安全部担当 副会長
奥田 敏勝



- ① 美木中学校
- ② いまやらねばいつできる
わしがやらねばたれがやる
- ③ 農業・薪割り・ジビエ料理
- ④ 市P連での活動も、最後の一年になってしまいました。子どもたちの笑顔を守るために、自分のできることをこれからも続けていこうと思っています。よろしくお祈いします。



市P連役員
自己紹介



- ① 所属学校
- ② 好きな言葉
- ③ 趣味
- ④ ひとこと

おのみち母の会さくら代表
副会長 村上 節子



- ① 高見小学校
- ② ありがとう
- ③ 草取り
- ④ 「PTAとは？」をテーマにこの1年間を大切に過ごしていきたいと思っています。至らぬところも多々あるとは思いますが、みなさんの負担にならぬよう活動していきたいと思っていますので、よろしくお祈いします。



体育部担当 副会長
山本 衛



- ① 美木中学校
- ② 至誠一貫
- ③ サイクリング、釣り
- ④ 今年度、体育部副会長を務めさせて頂きます美木中学校育友会会長の山本 衛です。子どもたちが、心豊かに学校生活を送れるように、市P連や単Pの皆さんと協力しながら、取り組んでいきたいと思っています。一年間よろしくお祈いいたします。また、第16回市P連親睦ソフトバレーボール大会の開催に向けて、皆様のご協力も重ねてお祈いいたします。

会長
木曾 奈美



- ① 久保中学校
- ② 笑顔を見れば、笑顔になる
- ③ 買い物
- ④ 市P連を通じて学校間の垣根を越えて交流ができればいいなと思います。今年1年、笑顔と一緒に活動していきましょう。



中学校会長
湯谷 昌弘



- ① 高西中学校
- ② 継続は力なり
- ③ スポーツ観戦、旅行
- ④ 単P会長1年目の私ですが、今回中学校会長の会長をさせて頂く事となりました。PTAとして活動できる短い期間で何が出来るかを考え、子ども達・中学校のため、市P連や単P会長と協力し、精一杯頑張っていきます。一年間どうぞよろしくお祈いします。

文教部担当 副会長
吉浦 史隆



- ① 長江小学校
- ② 夢なき者は理想なし
- ③ 映画鑑賞
- ④ この度、文教部担当副会長をさせて頂くこととなりました、長江小学校の吉浦です。わからないことが多くてご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、皆様のご指導を頂きながら頑張りたいと思います。どうぞよろしくお祈い致します。

筆頭副会長
明上 浩之



- ① 御調中央小学校
- ② 上を向いて歩こう
- ③ 車全般
- ④ 今年度、筆頭副会長となりました明上です。会員の皆様には日頃からご協力いただき有難うございます。私の役目は、役員を含めた会員の皆様のいわば潤滑油的なものと考えております。時には厳しい場面もありましようが、常に上を、未来を向いて楽しくやっていきましょう。1年間宜しくお願い致します。

小学校会長
赤坂 雅士



- ① 御調西小学校
- ② 素直
- ③ 日曜大工
- ④ 今年から会長になり右も左もよく分かりませんが、会長同士の意見や現状などお互い情報交換し合い、会長会を活かしていけるよう明るく楽しく頑張っていきたいと思っていますので、よろしくお祈いします。



広報部担当 副会長
高橋 武也



- ① 西藤小学校
- ② 一日一生
- ③ 大相撲観戦
アンティークウォッチ収集
- ④ 広報担当2年目になりました。1年目の反省を生かして、市P連の活動を多くの人に知ってもらえるように頑張りたいと思います。みなさん忙しい中でPTAを頑張っている方がたくさんいらっしゃることにいつも頭が下がる思いです。



総務部担当 副会長
楯賀 庸雄



- ① 日比崎中学校
- ② 最善が無か
男子の一言金鉄の如し
- ③ 車やバイクをいじったり、耳に響く音楽を聴いたりするのが趣味ですが、その時間を取れないのが難点です。
- ④ 市P連の活動に関わり始めて5年目、総務担当も今年で3年目となります。一つの学校内で運営する単Pの活動とは違い、執行役員会議に出席されるブロック代表及び母親代表の担当校も毎年変わるこの組織の運営や事業の継続性の難しさを、改めて感じております。自分の出来る範囲内で、何をすればこの組織が円滑に運営出来るのか？を考えながら取り組んでいきたいと思いますので、今年度も宜しくお願い致します。



ソフトバレーボール大会ロゴマーク

市P連親睦 ソフトバレーボール大会

第16回



日時：平成29年9月10日(日) 8:00 受付開始

会場：びんご運動公園健康スポーツセンター メインアリーナ

皆さんこんにちは！ 本年度尾道市教育フォーラム実行委員長の川口新太郎です。

いよいよこの11月12日(日) 市民センターむかいしま「ココロ」で、長江中ブロックでの教育フォーラムが開催されます。

当日は来てくださる来賓、関係各位の皆様、そして保護者の方々には「今年のフォーラムぶちええじゃん!!」と思っただけのような大会にしよう、日々メンバーの皆と協議を重ねております。

昨年4月に準備委員会を立ち上げ早一年が過ぎ、課題である「テーマ」「記念講演」「開催場所」「日程」など決定しました。そして今年度の教育フォーラムのテーマは「夢」を拓け！響け！夢・志くに決まりました！そして記念講演の先生もメンバー

今年も市P連親睦ソフトバレーボール大会が近づいて参りました。今大会のテーマは、「尾道 みんなでつながり 輪になろう」です。同時期に子育てや教育を担う保護者や先生が集い、ソフトバレーボールを楽しむことで、一緒に汗を流し、親睦を図ることが出来る大会です。

選手の方々はプレーや応援の中で、運営スタッフは大会までの準備や当日の運営で、それぞれの親睦が図れると確信しています。

美木中ブロックスタッフ一同、大会当日、皆様とお会いできることを楽しみにしています。

大会実行委員長 奥田敏勝

広報紙コンクール表彰式

先日6月1日、広島市内において全小・中学校PTA会長研修会が開催されました。その中で広報誌コンクールが行われ優秀賞として土堂小学校、栗原中学校、高西中学校が表彰を受けました。おめでとうございます！

優秀賞

小学校PTAの部

土堂小学校育友会 Ti-PRESS

中学校PTAの部

栗原中学校PTA 会報 栗中
高西中学校PTA 鶴羽ヶ丘

尾道市教育フォーラム

第13回 尾道市教育フォーラム実行委員長 川口 新太郎

全員で真剣に取り組み、考え、そして悩み、放浪の合唱作曲家「弓削田健介氏」に決まりました。

講演内容も「いのちと夢のコンサート」と題し、我々保護者に語り掛け、そして唄を織り交ぜながら講演をしてくださる予定です。きつと胸を打つ感動する講演になると今からワクワクしております。そして講演のフィナーレでは、弓削田先生と一緒に唄う大合唱も予定しており、「いのちと夢」そして教育フォーラム本来の趣旨である「豊かな子ども育成」について考えるいい機会になるのではないかと考えております。

会場の参加要請数が例年に比べ減ってしまった為、保護者の方々に申し訳ありませんが、充実した教フォーラムを仕上げて参りますので皆さんどうぞ楽しみにしてください!!

編集後記

昨年に引き続き、広報担当の副会長を務めます西藤小学校のPTAの高橋です。

最近気になるのが、「○○」のところ言葉です。おおむねこの「○○」のところには自分や自分が所属する地域や組織を入れて使われているようです。「アメリカファースト」とトランプさんは言って当選しました。よく考えればアメリカの大統領がアメリカファーストなのは当たり前。都知事が都民ファーストと考えるのは当たり前なことだと思えます。しかし、子どもたちに「他人を思いやれ」とか「利他の心を」と言いながら、大人が恥ずかしげもなく「自分ファースト」を唱えている状況に違和感を覚えてしまいます。

今年の1月に西藤小学校のPTAで講演会を行い、竹内昌彦先生という岡山の首学校の教師でご自身も全盲の方にお話しをして頂きました。竹内先生は子どもたちに向かってこうおっしゃいました。「400人子どもが生まれたら1人の割合で目が見えない子が生まれる。私はそのくじを引いてしまった。そこでみんなにはこう考えて欲しい。その400分の1のくじを引き受けた子のおかげで、他の子は元気で目が見えとる。是非みんなの幸せの100分の1でいいから、そのくじを引いてしまった子の為に使って欲しい」

竹内先生は年間200本以上の講演を行いその収益をすべて海外の目の不自由な方のために使われているそうです。

竹内先生のような「他人ファースト」はなかなか出来ることではないですが、せめて「自分オンリー」にはならないように気を付けたいものです。
(広報部 高橋)